

<Vol.42の記事>

新プログラム?! 浦和スポーツ塾開講!! 選手コース ブロックリーグ1位確定か?!

【浦和スポーツ塾開講!】

浦和スポーツクラブは、地域のスポーツの普及と振興、地域スポーツ文化の育成に貢献することを目的に、スポーツ指導者やスポーツ愛好家の方々とともに、スポーツに関する様々な知識を深めたり、地域のスポーツ環境について情報交流したり場として浦和スポーツ塾(略:浦スポ塾)を開催することにしました。

部活動やクラブの指導者の方だけではなく、スポーツ未経験の方、スポーツをするお子様をお持ちの保護者の方々、高校生や大学生などスポーツに関心の高い方々など、誰でも参加OKです。

今年度は4回ほど(2~3ヶ月に1回くらい)の開催を目指し、秋頃から始めようと考えていましたが、猛暑の中、相次ぐ熱中症による事故報道を耳にし、当クラブの戸効副理事長が、「来年の夏まで待てない!暑さから子ども達を守ろう!」と呼びかけ、第1回を緊急に開催することとなりました。

~暑さに勝つ!

スポーツにおける暑さ対策~

日時:8月7日(土)19時~

場所:北浦和カルタスホール

(東口クイーンズ伊勢丹3F)

講師:戸効晴彦(平成国際大学スポーツ研究所教授)

対象:スポーツ経験の有無に限らずどなたでもOK

会費:500円(資料、飲み物代)

高校生以下無料、浦スポ会員とその家族無料

(広場の保護者の方もですよ~!)

申込み:FAX又はメールでクラブまで申し込んでください。当日、飛び入りも可ですが、定員オーバーの場合にはお断りすることもございますのでご了承ください。

講師紹介:スポーツ生理学、スポーツトレーニングなどを専攻、特にサッカーに関する研究が中心。暑熱研究では過去5年ほど(財)日本体育協会「スポーツ活動中における熱中症事故予防に関する研究班」(第5回秩父宮記念スポーツ医・科学賞受賞)メンバーとして活動。「サッカーの暑さ対策ガイドブック」著・編集。

サッカーの指導者だけではなく、外遊びの好きなお子様をお持ちの保護者の方、ご自身がスポーツをされるお父さん、お母さん……きっと役に立ちます!“

熱中症事故への対策のみならず、暑さの中で、いかに良いパフォーマンスを発揮するか、についても貴重なアドバイスがいただけます。

なお、浦スポ塾の第2回目は、11月頃に開催する予定です。

テーマや講師はこれから決めていきますが、例えばこんなことをとりあげていこうと考えています。

(浦スポ塾 テーマ案)

- ・スポーツにおける怪我の予防、応急対策
- ・子ども達のスポーツ環境
- ・大人たちのスポーツ環境
- ・高齢者の筋力アップのために
- ・健康教室(高血圧の対策など)
- ・メディカルトレーニングについて
- ・ストレッチング教室

それぞれの世界の専門家を講師にお呼びしたり、自分達で自由に話しあったりと、各回の参加は自由です。

皆さんからも「こんな人の話を聞きたい!」とか「こういうことを話し合いたい!」というテーマがありましたら、クラブまでe-mailでもご連絡ください。

なお、2回目以後については、プログラムが決まり次第、本紙などでお知らせします。

広場同様、この塾も、皆さんの声、皆さんの力によって、細く長く育てていければと思います。

【選手/ブロックリーグ1位確定か?!】

選手コースは市民リーグの2部に所属しています。さいたま市民浦和リーグは、1部8チーム、2部8チームのそれぞれでもリーグ優勝を争いますが、同時に、計16チームを、1部4チーム・2部4チームの2つのブロック(A・B)にわけて、県3部への昇格のための県南の代表トーナメントへの参加権を争うブロックリーグも行っています。

選手コースは、Aブロックに入り、昨日の大原リカーズ戦で3-0の勝利を納め、今期6戦目で6勝0敗、残り1試合の時点で、2位に勝ち点差8をつけて、ブロック1位をほぼ手中に収めました。

秋には、県南の各市や町のリーグからの代表チームとトーナメントを争い、ここで勝てば念願の県3部への昇格となります。

ユースやジュニアユースが、大人になっても浦スポでサッカーを続けることを目指せるようなチームとして、県リーグにぜひ昇格してほしいと思います。

リーグ戦もまだ残っていますので、怪我やトラブルのないよう、2部リーグでの優勝も目指して…もうちょっと練習しましょうよ(笑)

【陸上クラブいよいよ準備開始！】

駒場スタジアムを中心にした陸上競技やジョギング、ウォーキングのクラブをつくろう！ と言い出してすでに3年近くが経ちますが、やっとやっと…準備のための話し合いを以下のとおり行います。

誰でも参加できます！

走ったり、歩いたりするのが好きな人、大集合してください！ みんなでどんなクラブがあればいいのか、ざっくばらんに話しあいましょう！

名付けて (仮称) R & Tクラブ(うさぎとかめクラブ)です！

～さいたまを歩こう！ 走ろう！
(仮称) R & Tクラブ 発足準備会～

日時：8月17日(火) 19時～

場所：クラブハウス

参加：誰でも！ 事前申込み不要です！

*冷たい を用意してお待ちしています！！

発起人：浦和スポーツクラブ 熊谷、小野崎

協力：池田金作(さいたま市陸協理事長)

- 呼びかけ趣旨 -

各地のシティマラソン参加者の増加にみられるように、市民ランナーは増加傾向にあります。また、高齢者や女性の間では、ウォーキング愛好者も増加していると言われています。

しかし、こういった市民ランナーやウォーカーの練習は、ほとんどが路上で行われており、舗装道路による足腰への負担の問題の他、防犯・交通安全の面などから種々の問題があることが指摘されています。

大きな公園施設などが少ないさいたま市の市街地において、駒場スタジアム周辺は広い空間を提供していること、また駒場スタジアムから北に天王川緑道が整備されていることなどから、休日のみならず平日の日中においても周辺をジョギング、ウォーキングしている老若男女が少なくありません。

駒場スタジアムには陸上競技場が整備されていますが、近隣の学校の部活動に利用されている以外、市民による利用率は高いものとはいえないようです。

学校部活動を卒業した後に、市民の陸上愛好者など

が日常的にトレーニングをする場所はきわめて限られています。特に、短距離の競技者などは一人では有効なトレーニングができず、仲間とともに練習ができる環境がないことから、競技続行をあきらめざるをえなくなっているようです。

このような状況を考えると、陸上競技やジョギング、ウォーキングの地域クラブがあったら、互いに励ましあいながら、続けていくことができるのではないのでしょうか。

そんなことを考えて、R & Tクラブの話を始めました。

【埼玉スタジアムに物申したい！！】

去る7月3日、NPO法人設立記念をかねて、ジュニアユース～シニアまで合同で、埼玉スタジアム2002のフットサルコートで交流大会を行いました。50名以上が参加し、年代を越えた交流を楽しみました。

しかし！ 正直言って、あのフットサル場はひどい！

2面ありますが、1面はコンクリートの上で、うすいカーペットを敷いたようなコートで、ところどころめくれあがっています。

もう1面は、小さいし(周囲はあんなに広いのに、なぜこだけ小さいのかも不思議)、こちらはかなり昔の毛足の長いビニールみたいな人工芝。トレシューではツルツルにすべりまくります！

スタジアム本体や、芝生のサブグラウンドは、普通の市民には、ほとんど使うチャンスがありません。せめてフットサル場でも充実していれば、そこで休日に遊ぼう！となるのですが、これでは人気がないのが当たり前。値段は市内の民間のフットサル場と全く一緒ですが、立地条件もあわせた施設の質は、市内でも下から数えた方が…。

埼玉サッカーのメッカにするって言っても、これじゃあ一部のトッププレイヤーだけのためにある施設。一般県民が楽しむことなんてできません！

「スポーツを観る」だけのための施設にお金をかけて、「県民がスポーツをする」施設整備があるそかになっているのではないかという気がします。

スポーツ好きが増えていくためには、どちらが先か？ みなさんは、どう思われますか？

